

晩秋の舞鶴・若狭を訪ねて

12月4日、晩秋の舞鶴～小浜方面への「研修バスツアー」を会員・職員総勢115名の参加で実施しました。

「舞鶴港とれとれセンター」で海産物を楽しみ、歴史的建造物の「舞鶴赤れんがパーク」を見学。昼食は美味しい海軍レシピ「肉じゃが」をいただきました。午後は「舞鶴引揚記念館」で戦時中の兵隊さんのご苦労に思いを馳せ、小浜では「my箸作り」に挑戦しました。帰路のバスではビンゴゲームで盛り上がり、11時間の長旅でしたが楽しい一日を過ごしました。

世話役、事務局の皆様、お疲れさまでした。(広報・企画委員会)



女性の集いが華やかに開催!!

第2回 甲東地区女性の集い

11月27日、2回目の「女性の集い」をセンター2階で開催しました。『笑い与健康について』



野木理事が挨拶の後、笑いがもたらす効果を話してくださいました。笑いは、免疫力を高め、美肌、肩こり、ダイエット、そして幸せになる!!笑うとハッピーホルモンが分泌され幸福感がもたらされるというびっくり効果です(笑いはストレス社会の特効薬!)

その後、美味しいお弁当を皆でいただきながら各テーブルでのお話がはずみました。「次回を楽しみにしています」と21名の参加者の心に残る集いとなりました。(2班)



第4回 夙川地区女性の集い

年に一度、女性会員の集いをと企画

され、11月16日に開催となり、今年は4回目。「出席します」と手を挙げてくださった方の全員(18名)が参加され、世話人一同、感謝しております。毎回来てくださる方、初めての方、今回はいかがでしたか?一人ひとり、立場も経験も異なるので、他の方の話を聞かせてもらうことで励みになったり、疑問が生まれて、より深く仕事について考えるチャンスになります。与えられた仕事場と自宅の往復だけでは感じるののでできない多くのことが学べるのではないのでしょうか。いろいろなお意見をいただいて、第5回もより楽しい会に成長して行って欲しいと願ってやみません。

(2班)



11月の事業実績

※()は昨年比

- 会員数 : 2,266人(-51人)
- 事業高累計(含派遣) : 514,001千円(+50,371千円)
- 就業実人員 : 1,695人(-7人)

センター無事故継続日数

- 就業中 : 21日
 - 就業途上他 : 24日
- (2019年11月30日現在)



●安全・適正委員会からのお知らせ●

■「年末年始、交通事故に要注意!!」

毎年、年末年始には交通事故が多く発生しがちです。我々シルバー世代は、以下のことに気を付けて安全を心がけ、元気に楽しく年末、お正月を過ごしましょう。

▶自転車や自動車の運転時には…

- 信号厳守
- 横断歩道の直前では、徐行、もしくは一旦停止を
- 飲酒運転は絶対厳禁

▶歩行の時には…

- 道路横断時の左右確認をしっかりと
- 日中はもとより、夕暮れ時や夜間は特に注意を

●「救急救命講習会」のご案内●

寒い季節、もしも目の前で急に人が倒れたら…

心肺蘇生法(人工呼吸)とAEDを使った応急措置の実践講習会を行います。

★1月17日(金)13:30～ 中市民館にて

★お申し込みは、「講習会・イベント」案内で。

家事援助就業会員交流会



11月11日に、今年度初めての『家事援助交流会』を男性2名を含む26名の参加で開催しました。保健所から管理栄養士の方を招き、「高齢者の元気になる食事」をテーマに分かりやすい説明で、普段の食事を考え直す良いお話でした。又、今回は、タイのチェンマイ大学の教授が見学に来られ、シルバーの存在に興味を持たれ、感心されていました。グループ討議では、活発な意見が5つのテーブルからあふれ出し、各人の声が聞こえないくらい、熱気の伝わる交流会でした。
(会員増強委員会)

出前入会説明会
夙川地区



11月12日に夙川、苦楽園、甲陽園地区居住者に向け、越木岩公民館で「入会説明会」を開催しました。当日は27名の来場があり、盛況のうちに終了しました。翌週の入会研修会では15名の新会員が誕生しました。早く就業機会が訪れ、センターの一員としてイキイキと活躍されることを願う次第です。

(会員増強委員会)

傾聴講習会を実施

11月13日10:00～12:00、センター多目的室で、会員12名、市民の方9名の出席で実施しました。(公社)芦屋市シルバー人材センターの傾聴グループ3名の方を講師に、ロールプレイングを交えて、「聞く」と「聴く」の違いを体験し、「聴く」ことの難しさを実感しました。アンケートにほとんどの方が「満足した」と回答され、充実した会となりました。
(講習会グループ)

白熱の対局が
繰り広げられました!



こども将棋大会

12月1日、広田山荘にて『こども将棋大会・将棋教室』が開催されました。今回は小学校1年生から6年生の23名と、飛び入り1名の参加でした。将棋同好会「一手会」の進行で白熱した対局に、付き添いのご家族もこどもに負けず熱くなっていました。優勝した小学2年生の男の子はじめ、準優勝と3位には賞状と副賞が、4位にはお菓子が近藤理事長から授与され、最後に審判長の「今年は詰めが甘いのが目立った。もっと詰将棋を練習して来年も挑戦して欲しい」と激励の言葉とともに幕を閉じました。

(広報・企画委員会)

◆1月地区就業相談会

●浜脇地区…1月24日(金)13:30～15:30

●申し込みは[講習会・イベントの案内]で。